

月 1 日, 同学術大会プログラム・抄録集: 23 頁, 2018.

- 13) 水越 優, 加来 賢, 北見公平, 井田貴子, 魚島勝美, 齋藤 功: 矯正歯の移動時のマウス歯根膜における増殖/静止期細胞の局在. 第 77 回日本矯正歯科学会学術大会, 横浜, 2018 年 11 月 1 日, 同学術大会プログラム・抄録集: 57 頁, 2018.

【受賞】

- 1) アルオマリファラ, 長澤麻沙子, スリマンムバラク, 浜谷桂佑, 魚島勝美: インプラントアバットメントスクリューの締め付けトルクが辺縁骨に及ぼす影響. 日本補綴歯科学会第 127 回学術大会, 優秀ポスター賞, 2018 年 6 月 15-17 日.

【その他】

- 1) 加来 賢: 日本学術振興会科学研究費補助金審査委員
- 2) 加来 賢: 日本補綴歯科学会評議員
- 3) 加来 賢: Journal of Prosthodontic Research, Associate Editor
- 4) 秋葉陽介: 日本学術振興会科学研究費補助金審査委員
- 5) 秋葉陽介: 日本補綴歯科学会用語検討委員会委員
秋葉陽介: 日本口腔インプラント学会関東甲信越支部シンポジウム委員
- 6) 秋葉陽介: 日本補綴歯科学会雑誌 reviewer
- 7) 秋葉陽介: Journal of Prosthodontic Research reviewer
- 8) 秋葉陽介: Dental Materials Journal reviewer
- 9) 秋葉陽介: Journal of Oral Rehabilitation reviewer
- 10) 秋葉奈美: 医療系大学間共用試験実施評価機構診療参加型臨床実習後客観的臨床能力試験歯学系トリアル実施小委員会委員
- 11) 長澤 麻沙子: 日本歯科放射線学会診療ガイドライン委員会委員
- 12) 長澤 麻沙子: 日本口腔インプラント学会関東甲信越支部シンポジウム委員

顎顔面口腔外科分野

【論文】

- 1) Watanabe M, Kawasaki M, Kawasaki K, Kitamura A, Nagai T, Kodama Y, Meguro F, Yamada A, Paul Sharpe, Maeda T, Takagi R, Ohazama A. Ift88 limits bone formation in maxillary process through suppressing apoptosis. Arch Oral Biol. 2019 May;101:43-50. doi: 10.1016/j.archoralbio. 2019.02.017. Epub 2019 Feb 27.
- 2) Nagai T, Trakanant S, Kawasaki M, Kawasaki K,

Watanabe M, Blackburn J, Otsuka-Tanaka Y, Hishinuma M, Kitamura A, Meguro F, Yamada A, Kodama Y, Maeda T, Zhou Q, Saijo Y, Yasue A, Sharpe P, Hindges R, Takagi R, Ohazama A: The microRNAs control eyelid development through regulating Wnt signaling., Dev Dyn, 248(3): 201-210, 2019.

- 3) Sumita Y, Yamazaki M, Maruyama S, Abe T, Cheng J, Takagi R, Tanuma J: Cytoplasmic expression of SOX9 as a poor prognostic factor for oral squamous cell carcinoma. Oncology Reports. 2018 Nov 40(5): 2487-2496.
- 4) Nakatani Y, Kakihara Y, Shimizu S, Kurose M, Sato T, Kaneoke M, Saeki M, Takagi R, Yamamura K, Okamoto K: Japanese Rice Wine can reduce psychophysical stress-induced depression-like behaviors and Fos expression in the trigeminal subnucleus caudalis evoked by masseter muscle injury in the rats. Biosci Biotechnol Biochem. 2018 Oct 5:1-11. doi: 10.1080/09168451. 2018.1524705. [Epub ahead of print]
- 5) Nakatani Y, Kurose M, Shimizu S, Hasegawa M, Ikeda N, Yamamura K, Takagi R, Okamoto K: Inhibitory effects of fluoxetine, an antidepressant drug, on masseter muscle nociception at the trigeminal subnucleus caudalis and upper cervical spinal cord regions in a rat model of psychophysical stress. Exp Brain Res. Aug; 236(8): 2209-2221, 2018.
- 6) Kawasaki M, Kawasaki K, Meguro F, Yamada A, Ishikawa R, Porntaveetus T, Blackburn J, Otsuka-Tanaka Y, Saito N, Ota MS, Sharpe PT, Kessler JA, Herz J, Cobourne MT, Maeda T, Ohazama A.: Lrp4/Wise regulates palatal rugae development through Turing-type reaction-diffusion mechanisms. PLoS One. 2018 Sep 20;13(9): e0204126. doi: 10.1371/journal.pone. 0204126. eCollection 2018.
- 7) Katsumi Y, Kodama Y, Uematsu K, Ohnuki H, Nishikawa A, Kodama N, Kurokawa A, Koyama T, Ikeda N, Nagata M, Takagi R: Clinical study for the relationship between the situations of impacted lower third molar and post-operative paresthesia caused by extraction under general anesthesia. Oral Science in Japan 2017. 23-26, 2018.
- 8) 山田瑛子, 小林孝憲, 小山貴寛, 池田順行, 齋藤太郎, 高木律男: 多数の先天欠如歯と埋伏歯ならびに多発性に歯冠周囲透過像を生じた Lowe 症候群の 1 例. 日口外誌 64 (12): 732-736, 2018.
- 9) 池田順行, 小野和宏, 阿部裕子, 丹原 惇, 齋藤 功, 高木律男: 顎矯正手術を行ったビスフォスフォネー

トを内服する顎変形症の 1 例. 新潟歯学会誌 48 (2) : 91-96, 2018.

- 10) 山田瑛子, 児玉泰光, 吉田謙介, 西川 敦, 黒川 亮, 高木律男: 下顎埋伏智歯抜歯に関する抗菌薬使用状況と手術部位感染の検討. 新潟歯学会誌 48 (2) : 85-90, 2018.
- 11) 本田綾子, 高橋功次朗, 丹原 淳, 高木律男, 小林正治, 齋藤 功: クラスター分析による骨格性下顎前突症例における正貌パターンの分類. 新潟歯学会誌 48 (2) : 75-83, 2018.
- 12) 吉田謙介, 児玉泰光, 磯辺浩和, 山田瑛子, 西川 敦, 高木律男: 普通抜歯に対する予防的抗菌薬使用実態と SSI 発生状況の調査検討. 環境感染誌 33 (5) : 207-212, 2018.
- 13) 齋藤太郎, 小山貴寛, 黒川 亮, 高木律男: 新潟大学歯学総合病院顎顔面口腔外科における口腔扁平苔癬患者の臨床統計的検討. 新潟歯学会誌 48 (1) : 23-27, 2018.
- 14) 大湊 麗, 小野和宏, 児玉泰光, 小山貴寛, 飯田明彦, 永田昌毅, 高木律男: 二段階口蓋形成手術法における硬口蓋閉鎖時期の検討—ナゾメーターによる分析—. 新潟歯学会誌 48 (1) : 17-21, 2018.
- 15) 鈴木英弘, 池田順行, 八木 稔, 大貫尚志, 齋藤太郎, 高木律男: 学童期検診における開口量および開閉口時クリック音の縦断的調査. 日本顎関節学会雑誌 30 (1) : 51-58, 2018.

【商業誌】

- 1) 黒川 亮, 高木律男: 薬剤関連顎骨壊死の画像診断, 医薬ジャーナル, 54 (12) : 5-11 頁, 2018.
- 2) 永田昌毅, 高木律男: 口腔癌の進展と画像診断, 医薬ジャーナル, 54 (11) : 5-9 頁, 2018.
- 3) 小山貴寛, 高木律男: 顎骨に発生する嚢胞・良性腫瘍の画像診断, 医薬ジャーナル, 54 (10) : 5-9 頁, 2018.
- 4) 児玉泰光, 高木律男: 顎変形症の画像診断, 医薬ジャーナル, 54 (9) : 5-9 頁, 2018.
- 5) 大貫尚志, 高木律男: 顎顔面外傷の画像診断, 医薬ジャーナル, 54 (8) : 5-9 頁, 2018.
- 6) 池田順行, 高木律男: 顎関節疾患の画像診断, 医薬ジャーナル, 54 (7) : 5-10 頁, 2018.
- 7) 勝見祐二, 高木律男: 過剰歯・埋伏歯の画像診断, 医薬ジャーナル, 54 (6) : 5-9, 2018.
- 8) 小玉直樹, 高木律男: 歯性感染症の画像診断, 医薬ジャーナル, 54 (5) : 5-8, 2018.

【研究費獲得】

(継 続)

- 1) 大湊 麗: 二段階口蓋形成法における早期硬口蓋閉鎖の有用性: 音声言語と音響特性による言語成績. 平成 27-30 年度 日本学術振興会科学研究補助金, 若手研究 (B), 計 4,290 千円. 15K16352.
- 2) 勝見祐二: インプラント手術における口底部静脈のリスク評価と動脈走行の予測. 平成 28-30 年度 日本学術振興会科学研究補助金, 若手研究 (B), 計 3,900 千円. 16K20535.
- 3) 高木律男: fNIRS を用いて口蓋裂言語を脳機能学的に解析する. 平成 28-30 年度, 日本学術振興会科学研究補助金 挑戦的萌芽, 計 3,510 千円. 16K12927.
- 4) 高木律男: p53 遺伝子欠損コンソミックマウスを用いた口蓋裂発症メカニズム解析. 平成 28-31 年度, 日本学術振興会科学研究補助金 基盤研究 (B), 計 13,810 千円. 16H05539.
- 5) 池田順行: 顎関節滑膜組織内での疼痛伝達機序の解明-滑膜表層細胞と神経ペプチドに着目して-. 平成 28-30 年度日本学術振興会科学研究費補助金, 基盤研究 (C), 計 3,200 千円. 16K11680.
- 6) 齋藤太郎: 骨髄由来間葉系幹細胞の局所投与による BRONJ に対する新規治療法の効果検証. 平成 28-30 年度日本学術振興会科学研究費補助金, 若手研究 (B), 計 4,030 千円. 16K20562.
- 7) 大貫尚志: 低酸素代謝リプログラミングを応用した培養口腔粘膜の品質向上. 平成 29-31 年度日本学術振興会科学研究費補助金, 基盤研究 (C), 計 3,600 千円. 17K11800.
- 8) 星名秀行 (研究分担者 永田昌毅): RGD 配列に富む細胞高親和性リコンビナントペプチドからなる骨再生足場素材の開発. 平成 29-31 年度日本学術振興会科学研究費補助金, 基盤研究 (C), 計 3,600 千円. 17K11801.
- 9) 芳澤享子 (研究分担者 小山貴寛): 歯と歯周組織同時再生療法の開発 - 歯胚移植の可能性 -. 平成 29-31 年度日本学術振興会科学研究費補助金, 基盤研究 (C), 計 3,500 千円. 17K11923.
- 10) 上野山敦士: バイオマテリアルの物理的操作による口腔粘膜のメカノバイオロジー研究基盤の創製. 平成 30 年度 日本学術振興会科学研究費補助金, 研究活動スタート支援, 計 1,430 千円. 17H06696.
- 11) 高木律男: エイズ患者・HIV 感染者の歯科医療体制整備に向けた調査研究. 平成 30 年度 新潟県受託研究費, 計 2,400 千円.

(新 規)

- 1) 山田瑛子: HIV 感染者における抗ウイルス療法の有効度と副作用把握のための唾液検査の実用化. 平成 30-32 年度日本学術振興会科学研究費補助金, 若手研究 (B), 計 3,070 千円. 18K14977.

- 2) 永井孝宏：時間軸を考慮した顎顔面形成における microRNA の機能解析。平成 30 年度 日本学術振興会科学研究費補助金，研究活動スタート支援，計 3,000 千円。18H06324.
- 3) 原 タ子：低酸素環境下で培養した口腔粘膜線維芽細胞を用いた新規培養真皮開発技術基盤の構築。平成 30-31 年度 日本学術振興会科学研究費補助金，研究活動スタート支援，計 1,560 千円。18H06290.
- 4) 渡部桃子：過剰シグナルの口蓋形成に対する影響。平成 30-31 年度 日本学術振興会科学研究費補助金，研究活動スタート支援，計 2,660 千円。18H06323.
- 3) Ito G, Takagi R, Terunuma M. : Metformin, an anti-diabetic agent inhibits oral cancer cell proliferation and migration. International Collaborative Symposium on Development of Human Resources in Practical Oral Health and Treatment, Phuket, Thailand, 10-12th, Feb 2019.
- 4) Yamada A, Ohazama A, Maeda T. : The role of NF- κ B in tooth development. International Collaborative Symposium on Development of Human Resources in Practical Oral Health and Treatment, Phuket, Thailand, 10-12th, Feb 2019.

【招待講演・シンポジウム】

- 1) 高木律男：シンポジウム 2 「薬剤関連顎骨壊死のアップデート」。新潟市骨粗鬆症医科歯科連携シンポジウム。新潟県民会館，新潟市，2019 年 2 月 21 日。
- 2) 吉田謙介：シンポジウム 2 がん患者の口腔粘膜炎予防における薬剤師の関わり-新潟大学医歯学総合病院薬剤部の取り組みについて-。日本がん口腔支持療法学会第 4 回学術大会，新潟市，2018 年 12 月 1-2 日。日本がん口腔支持療法学会 第 4 回学術大会抄録集 28 頁，2018.
- 3) 児玉泰光，大湊 麗，高木律男：シンポジウム 3 口蓋形成術と音声言語の連携と工夫。新潟大学医歯学総合病院におけるチーム医療の現状と課題。第 42 回日本口蓋裂学会総会・学術集会，大阪市，2018 年 5 月 24-25 日。日口蓋誌 43 (2) : 76 頁，2018.
- 4) 高木律男：シンポジウム 2 顎裂手術と矯正治療の連携と工夫「Hotz 床併用二段階口蓋形成法における顎裂部骨移植後の前歯配列-片側顎裂症例の顎裂側側切歯の状態と最終咬合-」。第 42 回日本口蓋裂学会，大阪，2018 年 5 月 24-25 日。日口蓋誌 43 (2) : 67 頁，2018.
- 5) Nakatani Y, Shimizu S, Kurose M, Yamamura K, Takagi R, Okamoto K. Daily intake of Japanese Rice Wine (Sake) reduces masseter muscle nociceptive responses in the trigeminal subnucleus caudalis after psychophysical stress in the rats. Neuroscience 2018, San Diego, USA 3-7th Nov, 2018.
- 6) Kodama Y, Nihara J, Iida A, Ono K, Saito I, Takagi R. : Occlusal Relations with Huddart/Bodenham Index in UCLP following Two-stage Palatoplasty at Niigata University. EACMFS, Munich, Germany 19-22th Sep. 2018.
- 7) Suzuki A, Kato H, Kawakami T, Kodama Y, Shiozawa M, Hoshikawa E, Haga K, Shiomi A, Uenoyama A, Saito I, Hayasaki H, Kuwae H, Miwa K, Mizuno J, Izumi K. : Development of a Micropatterned Fish Scale Collagen Scaffold to Manufacture a Tissue-Engineered Oral Mucosa. 5th Tissue Engineering and Regenerative Medicine International Society World Congress 2018, Kyoto, Japan 4-7th Sep, 2018.
- 8) Kiguchi T, Kakihara Y, Nagata M, Takagi R, Saeki M. Analysis of R2TP complex function in oral squamous cell carcinoma. IADR, London, England 25-28th Jul. 2018.
- 9) Shiho S, Nakatani Y, Kurose M, Hasegawa M, Ikeda N, Fujii N, Takagi R, Yamamura K, Okamoto K. : Psychophysical Stress Enhances Orofacial Nociception in the Rostral Ventromedial Medulla. IADR, London, England 25-28th Jul. 2018.

【学会発表】

- 1) Shimizu S, Kakihara Y, Taiyoji M, Nakatani Y, Kurose M, Ikeda N, Saeki M, Takagi R, Yamamura K, Okamoto K. : Inhibitory effects of Sake lees (Sake Kasu) on stress-induced hyperalgesia in the rats, 9th FAOPS Congress, Kobe, Japan, 28-31th Mar. 2019.
- 2) Katsumi Y, Hoshina H, Imai H, Uematsu K, Nagata M, Uoshima K, Takagi R. : Bone Augmentation using cultured periosteal sheets for a patient with severe atrophic alveolar ridge due to congenital anodontia: a case report, Academy of Osseointegration, Washington D.C., USA, 14-16 Mar. 2019.
- 10) 鈴木 絢子，加藤 寛子，干川 絵美，羽賀 健太，塩見 晶，上野山 敦士，児玉 泰洋，河上 貴宏，三輪 慶人，桑江 博之，塩澤 菜由子，水野 潤，齊藤 一誠，早崎 治明，泉 健次：マイクロパターン化した魚うろこコラーゲン足場材を用いた培養口腔粘膜の開発。第 18 回日本再生医療学会総会，神戸市，2019 年 3 月 21-23 日。第 18 回日本再生医療学会総会プログラム抄録集 ポスター番号[P-01-075]，2019.
- 11) 小山 貴寛，黒川 亮，永井 孝宏，清水 志保，齋藤 太郎，

- 齋藤夕子, 高木律男: 当科での高齢者の全身麻酔下手術における基礎疾患に関する検討. 第 28 回日本有病者歯科医療学会総会・学術大会, 千葉市, 2019 年 3 月 1-3 日. 第 28 回日本有病者歯科医療学会総会・学術大会抄録集 92 頁, 2019.
- 12) 柿原嘉人, 木口哲郎, 高木律男, 佐伯万騎男: 口腔扁平上皮癌における新規分子シャペロン R2TP の機能解析. 第 28 回日本有病者歯科医療学会総会・学術大会, 千葉市, 2019 年 3 月 1-3 日. 第 28 回日本有病者歯科医療学会総会・学術大会抄録集 121 頁, 2019.
- 13) 結城龍太郎, 鶴巻 浩: 新潟中央病院歯科口腔外科における初診患者の内服薬についての実態調査. 第 28 回日本有病者歯科医療学会総会・学術大会, 千葉市, 2019 年 3 月 1-3 日. 第 28 回日本有病者歯科医療学会総会・学術大会抄録集 121 頁, 2019.
- 14) 児玉泰光, 吉田謙介, 内山正子, 後藤早苗, 永井孝宏, 高木律男: 抗菌薬適正使用化に向けた歯科 ICT の取り組み. 第 34 回日本環境感染学会総会・学術集会, 神戸市, 2019 年 2 月 22-23 日. 第 33 回日本環境感染学会総会・学術集会プログラム抄録集 75 頁, 2019.
- 15) 吉田謙介, 児玉泰光, 磯辺浩和, 山田瑛子, 西川 敦, 高木律男: 歯科外来普通抜歯に対する予防的抗菌薬使用実態と SSI 発生状況に関する検討. 第 34 回日本環境感染学会総会・学術集会, 神戸市, 2019 年 2 月 22 日-23 日. 第 33 回日本環境感染学会総会・学術集会プログラム抄録集 96 頁, 2019.
- 16) 小山貴寛, 渡部桃子, 池田順行, 小玉直樹, 齋藤太郎, 高木律男: 口内法により摘出した巨大な舌下型類皮嚢胞の 1 例. 第 106 回関東形成外科学会新潟地方会, 新潟市, 2019 年 2 月 8 日.
- 17) 原 夕子, 小玉直樹, 池田順行, 小山貴寛, 勝見祐二, 新垣元基, 隅田賢正, 木口哲郎, 西山秀昌, 林 孝文, 山崎 学, 田沼順一, 永田昌毅, 高木律男: 下顎骨に発生した歯原性癌腫の 1 例. 第 37 回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会, 長崎市, 2019 年 1 月 24-25 日. 第 37 回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会抄録集 141 頁, 2019.
- 18) 小玉直樹, 永田昌毅, 小山貴寛, 勝見祐二, 新垣元基, 木口哲郎, 原 夕子, 池田順行, 児玉泰光, 星名秀行, 西山秀昌, 林 孝文, 丸山 智, 田沼順一, 高木律男: 舌扁平上皮癌 cNO 症例の頸部好発転移に関する検討. 第 37 回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会, 長崎市, 2019 年 1 月 24-25 日. 第 37 回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会抄録集 185 頁, 2019.
- 19) 永井孝宏, 児玉泰光, 黒川 亮, 山田瑛子, 川口 玲, 茂呂 寛, 高木律男: HIV 感染症が判明する前に口腔症状の見られた症例の検討. 第 32 回日本エイズ学会学術集会・総会. 大阪市, 2018 年 12 月 2-4 日. 第 32 回日本エイズ学会学術集会・総会抄録集 228 頁, 2018.
- 20) 今井秀明, 星名秀行, 上松晃也, 山田一穂, 小川 信, 魚島勝美, 高木律男: 下顎小児線維腫症術後の骨欠損に対し, インプラント治療により機能再建した 1 例. 第 22 回公益社団法人日本顎顔面インプラント学会総会・学術大会, 江東区, 2018 年 12 月 1-2 日. 第 22 回公益社団法人日本顎顔面インプラント学会総会・学術大会抄録集 185 頁, 2018.
- 21) 黒川 亮, 勝良剛詞, 小田陽平, 曾我真里恵, 佐藤由美子, 那小屋公太, 後藤早苗, 中井恵美, 田中恵子, 高木律男: 当科におけるハイドロゲル創傷被覆・保護材(エピシル[®])の使用経験. 日本がん口腔支持療法学会第 4 回学術大会, 新潟市, 2018 年 12 月 1-2 日. 日本がん口腔支持療法学会第 4 回学術大会抄録集 53 頁, 2018.
- 22) 田中恵子, 勝良剛詞, 小田陽平, 中井恵美, 黒川 亮, 加藤祐介, 佐藤由美子, 大貫尚志, 曾我真里恵, 高木律男: 新潟大学医歯学総合病院における周術期口腔衛生管理に関する調査報告. 日本がん口腔支持療法学会第 4 回学術大会, 新潟市, 2018 年 12 月 1-2 日. 日本がん口腔支持療法学会第 4 回学術大会抄録集 59 頁, 2018.
- 23) 吉田謙介, 勝良剛詞, 島田 泉, 田中雄介, 鈴木直人, 高木律男, 外山 聡: がん患者の口腔粘膜炎に対する教育プログラム実施前後の病棟担当薬剤師意識調査アンケート. 第 28 回日本医療薬学会年会, 神戸市, 2018 年 11 月 23 日-25 日. 第 28 回日本医療薬学会年会 115 頁, 2018.
- 24) 金子奨太, 吉田謙介, 磯辺浩和, 鈴木直人, 児玉泰光, 高木律男, 外山 聡: 外来普通抜歯における抗菌薬の使用実態と SSI の発生頻度に関する調査. 第 28 回日本医療薬学会年会, 神戸市, 2018 年 11 月 23 日-25 日. 第 28 回日本医療薬学会年会 117 頁, 2018.
- 25) 大湊麗, 児玉泰光, 新美奏恵, 永田昌毅, 小野和宏, 高木律男: 舌小帯付着異常の臨床統計的検討. 第 30 回日本小児口腔外科学会総会・学術大会, 川崎市, 2018 年 11 月 23-24 日. 第 30 回日本小児口腔外科学会総会・学術大会プログラム抄録集 111 頁, 2018.
- 26) 渡部桃子, 小山貴寛, 小玉直樹, 池田順行, 高木律男: 第二乳臼歯の埋伏により第二小臼歯の萌出障害をきたした 2 例. 第 30 回日本小児口腔外科学会総会・学術大会, 川崎市, 2018 年 11 月 23-24 日. 第 30 回日本小児口腔外科学会総会・学術大会プログラム抄録集 132 頁, 2018.
- 27) 木口哲郎, 柿原嘉人, 永田昌毅, 佐伯万騎男, 高木律男: 分子シャペロン R2TP complex の口腔扁平上皮

- 癌進展における作用機序の解析. 平成 30 年度新潟歯学会第 2 回例会, 新潟市, 2018 年 11 月 10 日. 平成 30 年度新潟歯学会第 2 回例会抄録集 1 頁, 2018.
- 28) 吉田謙介, 児玉泰光, 山田瑛子, 西川 敦, 高木律男: 普通抜歯における抗菌薬の使用実態と SSI の発生頻度に関する検討. 平成 30 年度新潟歯学会第 2 回例会, 新潟市, 2018 年 11 月 10 日. 平成 30 年度新潟歯学会第 2 回例会抄録集 3 頁, 2018.
- 29) 永田昌毅, 星名秀行, 勝見祐二, 小川 信, 上松晃也, 高木律男: 自家培養骨膜細胞による歯槽骨顎骨再生療法の技術移転と普及に向けた取り組み. 第 63 回日本口腔外科学会総会・学術大会, 千葉市, 2018 年 11 月 2-4 日. 第 63 回日本口腔外科学会総会・学術大会プログラム抄録集 216 頁, 2018.
- 30) 勝見祐二, 高木律男, 大島勇人: 口底部静脈の走向様式と手術関連出血リスクの評価. 第 63 回日本口腔外科学会総会・学術大会, 千葉市, 2018 年 11 月 2-4 日. 第 63 回日本口腔外科学会総会・学術大会プログラム抄録集 217 頁, 2018.
- 31) 大貫尚志, 児玉泰光, 黒川 亮, 勝見祐二, 齋藤太郎, 山田瑛子, 山田 茜, 西山秀昌, 飯田明彦, 高木律男: SAPHO 症候群に伴う顎関節強直症に対し腹部脂肪を用いて顎関節授動術を施行した 1 例. 第 63 回日本口腔外科学会総会・学術大会, 千葉市, 2018 年 11 月 2-4 日. 第 63 回日本口腔外科学会総会・学術大会プログラム抄録集 234 頁, 2018.
- 32) 黒川 亮, 児玉泰光, 池田順行, 大貫尚志, 齋藤太郎, 上野山敦士, 北村 厚, 中谷暢佑, 木口哲郎, 高木律男: 顎関節脱臼に対し関節隆起切除術を行った 4 例. 第 63 回日本口腔外科学会総会・学術大会, 千葉市, 2018 年 11 月 2-4 日. 第 63 回日本口腔外科学会総会・学術大会プログラム抄録集 236 頁, 2018.
- 33) 齋藤太郎, 西川 敦, 黒川 亮, 加藤祐介, 飯田明彦, 山賀雅裕, 加納浩之, 高田佳之, 西山秀昌, 高木律男: 抜歯による薬剤関連顎骨壊死発生のリスク評価—多施設共同後ろ向き研究—. 第 63 回日本口腔外科学会総会・学術大会, 千葉市, 2018 年 11 月 2-4 日. 第 63 回日本口腔外科学会総会・学術大会プログラム抄録集 269 頁, 2018.
- 34) 鶴巻 浩, 渡部桃子, 結城龍太郎, 山崎 学, 丸山 智: 下顎第一大臼歯にみられた submerged tooth の 1 例. 第 63 回日本口腔外科学会総会・学術大会, 千葉市, 2018 年 11 月 2-4 日. 第 63 回日本口腔外科学会総会・学術大会プログラム抄録集 343 頁, 2018.
- 35) 齋藤太郎, 小山貴寛, 高木律男: 慢性口内炎に対して処方した半夏瀉心湯に起因すると思われる薬剤性肺障害の 1 例. 第 28 回日本口腔内科学会・第 31 回日本口腔診断学会 合同学術大会, 横浜市, 2018 年 9 月 14-15 日. 第 28 回日本口腔内科学会・第 31 回日本口腔診断学会合同学術大会プログラム抄録集 108 頁, 2018.
- 36) 清水志保, 中谷暢佑, 黒瀬雅之, 長谷川真奈, 高木律男, 山村健介, 岡本圭一郎: 情動ストレスによるセロトニン機構の変調は大縫線核および青斑核の咬筋侵害応答を増大させる. 第 60 回歯科基礎医学会学術大会, 福岡市, 2018 年 9 月 5-7 日. J Oral Biosci Suppl 2018, p.257, 2018.
- 37) 中谷暢佑, 柿原嘉人, 清水志保, 黒瀬雅之, 佐伯万騎男, 高木律男, 山村健介, 岡本圭一郎: 日本酒によるストレス誘発性の咬筋侵害応答の軽減効果は日本酒含有エタノールの直接作用ではない. 第 60 回歯科基礎医学会学術大会, 福岡市, 2018 年 9 月 5-7 日. J Oral Biosci Suppl 2018, p.260, 2018.
- 38) 木口哲郎, 柿原嘉人, 高木律男, 佐伯万騎男. 分子シヤペロンR2TPの口腔扁平上皮癌 (OSCC) 進展における作用機序の解析. 第60回歯科基礎医学会学術大会, 福岡市, 2018年9月5-7日. J Oral Biosci Suppl 2018, p.141, 2018.
- 39) 勝見祐二, 星名秀行, 永田昌毅, 魚島勝美, 高木律男: 上下顎無歯症に対し自家培養骨膜細胞併用顎堤形成術後インプラント治療を施行した1例. 第105回関東形成外科学会新潟地方会, 新潟市, 2018年7月27日. 第105回関東形成外科学会新潟地方会抄録集2頁, 2018.
- 40) 鶴巻 浩, 結城龍太郎, 渡部桃子, 嶋崎太刀: 抗血小板療法中の患者に対するサージカルガイドを使用した全顎インプラント治療の経験. 第105回関東形成外科学会新潟地方会, 新潟市, 2018年7月27日. 第105回関東形成外科学会新潟地方会抄録集2頁, 2018.
- 41) 八重樫彩花, 吉田謙介, 島田 泉, 周 啓亮, 松本吉史, 森山雅人, 西條康夫, 外山 聡: シスプラチンの関与が疑われたアレルギー性肝障害の一症例. 第 16 回臨床腫瘍学会学術集会, 神戸市, 2018 年 7 月 19-21 日. 第 16 回臨床腫瘍学会学術集会 145 頁, 2018.
- 42) 池田順行, 高嶋真樹子, 河村篤志, 山崎祐太, 荒井良明, 大貫尚志, 齋藤太郎, 上野山敦士, 中谷暢佑, 西山秀昌, 高木律男: 顎関節解放手術を行った顎関節障害を伴う変形性顎関節症の 1 例. 第 31 回日本顎関節学会総会・学術大会, 北九州市, 2018 年 7 月 7-8 日. 第 31 回日本顎関節学会総会・学術大会プログラム抄録集 106 頁, 2018.
- 43) 中谷暢佑, 高木律男, 岡本圭一郎: 日本酒は情動ストレスによる咬筋の侵害受容反応の増大を抑制する. 第 31 回日本顎関節学会総会・学術大会, 北九州市, 2018 年 7 月 7-8 日. 第 31 回日本顎関節学会総会・学術大会プログラム抄録集 123 頁, 2018.

- 44) 荒井良明, 高嶋真樹子, 山崎裕太, 河村篤志, 高木律男: 就労女性の覚醒時時間帯別咬筋活動の予備調査. 第31回日本顎関節学会総会・学術大会, 北九州市, 2018年7月7-8日. 第31回日本顎関節学会総会・学術大会プログラム抄録集129頁, 2018.
- 45) 市川佳弥, 丹原 惇, 朝日藤寿一, 宮田昌幸, 親松 宏, 新美奏恵, 児玉泰光, 高木律男, 小林正治, 齋藤 功: 術前顎矯正治療を行った片側性唇顎口蓋裂患者の外鼻形態の変化. 平成30年度新潟歯学会第1回例会, 新潟市, 2018年6月30日. 平成30年度新潟歯学会第1回例会抄録集1頁, 2018.
- 46) 中谷暢佑, 高木律男, 岡本圭一郎: 慢性ストレスによる5HT機能の変調が咬筋部の侵害応答を増大させる脳神経メカニズム. 平成30年度新潟歯学会第1回例会, 新潟市, 2018年6月30日. 平成30年度新潟歯学会第1回例会抄録集2頁, 2018.
- 47) 成松花弥, 飯田明彦, 小林孝憲, 隅田賢正: 長岡赤十字病院における周術期管理口腔管理患者の臨床統計的検討. 平成30年度新潟歯学会第1回例会, 新潟市, 2018年6月30日. 平成30年度新潟歯学会第1回例会抄録集3頁, 2018.
- 48) 池田順行, 小玉直樹, 西野和臣, 西山秀昌, 齋藤 功, 高木律男: 術後2か月で手術部位感染が顕在化した顎変形症の1例. 第28回日本顎変形症学会, 大阪市, 2018年6月14-15日. 日顎変形誌28(2):136, 2018.
- 49) 上野山敦士, 池田順行, 小山貴寛, 小玉直樹, 西川 敦, 新垣元基, 笠原 映, 山崎 学, 丸山 智, 高木律男: 口蓋隆起に生じた上皮内癌の1例. 第44回日本口腔外科学会北日本支部学術集会, 郡山市, 2018年6月2-3日. 第44回日本口腔外科学会北日本支部学術集会プログラム・抄録集33頁, 2018.
- 50) 成松花弥, 飯田明彦, 小林孝憲, 永井孝宏: 歯肉出血を契機に発見された後天性血友病Aの1例. 第56回日本口腔科学会北日本地方部会, 郡山市, 2018年6月2-3日. 第56回日本口腔科学会北日本地方部会プログラム・抄録集38頁, 2018.
- 51) 笠原 映, 池田順行, 小山貴寛, 小玉直樹, 西川 敦, 上野山敦士, 新垣元基, 隅田賢正, 丸山 智, 林孝文, 高木律男: 術前診断に苦慮した紡錘細胞癌の1例. 第56回日本口腔科学会北日本地方部会, 郡山市, 2018年6月2-3日. 第56回日本口腔科学会北日本地方部会プログラム・抄録集39頁, 2018.
- 52) 伊藤元貴, 大貫尚志, 山田 茜, 結城龍太郎, 山田瑛子, 齋藤太郎, 西川 敦, 勝見祐二, 黒川 亮, 児玉泰光, 西山秀昌, 小林正治, 高木律男: サージカルガイドを用いて減量術を施行した上顎骨線維性異形成症の1例. 第44回日本口腔外科学会北日本支部学術集会, 郡山市, 2018年6月2-3日. 第44回日本口腔外科学会北日本支部学術集会プログラム・抄録集44頁, 2018.
- 53) 大湊 麗, 小野和宏, 児玉泰光, 結城龍太郎, 山田 茜, Andrea Rei Estacio Salazar, 永井孝宏, 渡部桃子, 小山貴寛, 飯田明彦, 永田昌毅, 高木律男: 二段階口蓋形成手術法における構音発達過程の検討. 第42回日本口蓋裂学会総会・学術集会, 大阪市, 2018年5月24-25日. 日口蓋誌43(2):161, 2018.
- 54) 児玉泰光, 大湊 麗, 永井孝宏, 渡部桃子, 山田 茜, 結城龍太郎, Andrea Rei Salazar, 市川佳弥, 丹原 惇, 齋藤 功, 小野和宏, 高木律男: 舌縮小術を行った口蓋裂を伴うBeckwith-Wiedemann syndromeの1例. 第42回日本口蓋裂学会総会・学術集会, 大阪市, 2018年5月24-25日. 日口蓋誌43(2):141, 2018.
- 55) 市川佳弥, 丹原 惇, 朝日藤寿一, 宮田昌幸, 親松 宏, 新美奏恵, 児玉泰光, 小林正治, 高木律男, 齋藤 功: 術前顎矯正治療を行った片側性唇顎口蓋裂患者の外鼻形態の変化. 第42回日本口蓋裂学会総会・学術集会, 大阪市, 2018年5月24-25日. 日口蓋誌43(2):152, 2018.
- 56) 加藤純也, 三古谷忠, 伊藤裕美, 佐藤嘉晃, 上松節子, 山西 整, 児玉泰光, 高木律男, 須佐美隆史, 曾我部いづみ, 松岡真琴, 田中宗一: 異なる2段階口蓋形成手術法を行う3施設間の歯槽弓関係・咬合関係の成績比較. 第42回日本口蓋裂学会, 大阪, 2018年5月24-25日. 日口蓋誌43(2):125, 2018.
- 57) 西川 敦, 齋藤太郎, 清水志保, 黒川 亮, 大貫尚志, 山田瑛子, 原 夕子, 小山貴寛, 吉田謙介, 加藤祐介, 小田陽平, 三上俊彦, 小林正治, 高木律男: ゼロドロン酸およびデノスマブ投与患者における顎骨壊死発生のリスク因子解析. 第72回日本口腔科学会学術集会, 名古屋市, 2018年5月11-13日. 第72回日本口腔科学会学術集会抄録集184頁, 2018.
- 58) 小山貴寛, 芳澤享子, 新美奏恵, 小林正治, 高木律男: 歯の移植後の経過不良症例の検討—臨床所見と病理学的所見から—. 第72回日本口腔科学会学術集会, 名古屋市, 2018年5月11-13日. 第72回日本口腔科学会学術集会抄録集195頁, 2018.
- 59) 清水志保, 西川 敦, 齋藤太郎, 黒川 亮, 大貫尚志, 山田瑛子, 原 夕子, 小山貴寛, 吉田謙介, 加藤祐介, 小田陽平, 三上俊彦, 小林正治, 高木律男: アキシチニブと骨吸収阻害薬の併用により顎骨壊死が発生した3例. 第72回日本口腔科学会学術集会, 名古屋市, 2018年5月11-13日. 第72回日本口腔科学会学術集会抄録集304頁, 2018.
- 60) 黒瀬雅之, 長谷川真奈, 岡本圭一郎, 中谷暢佑, 清水志保, 藤井規孝, 山村健介: 強制水泳ストレスは顎顔面領域における吻側延髄腹側部での侵害受容を

変調する. 第 51 回新潟歯学会総会, 新潟市, 2018 年 4 月 21 日. 第 51 回新潟歯学会総会抄録集 1 頁, 2018.

- 61) 長谷川真奈, 黒瀬雅之, 岡本圭一郎, 中谷暢佑, 清水志保, 山村健介, 藤井規孝: 三叉神経支配領域への侵害刺激を受容する吻側延髄腹側部ニューロンの電気生理学的特性. 第 51 回新潟歯学会総会, 新潟市, 2018 年 4 月 21 日. 第 51 回新潟歯学会総会抄録集 2 頁, 2018.

【研究会発表】

- 1) 永井孝宏, 高木律男: HIV感染症が判明する前に口腔症状の見られた症例の検討. 第19回北関東・甲信越HIV感染症症例検討会, 高崎市, 2019年1月12日.
- 2) 原 夕子: 下顎骨に発生した歯原性癌腫の 1 例. 第 83 回新潟口腔外科麻酔科集談会, 新潟市, 2018 年 11 月 15 日. 第 83 回新潟口腔外科麻酔科集談会プログラムおよび抄録集 2 頁, 2018.
- 3) 嶋崎太一, 鶴巻 浩, 小柳広和, 結城龍太郎, 新垣元基, 上野山敦士: 大腿骨近位部骨折患者に対する歯科介入状況の検討. 第 13 回新潟口腔ケア研究会, 新潟市 2018 年 9 月 2 日. プログラム・抄録集 8 頁, 2018.
- 4) 金池千香子, 池田由香, 松浦一栄, 竹田彩加, 嶋崎太刀, 結城龍太郎, 小柳広和, 鶴巻 浩: 百寿者に対する口腔管理の経験. 第 13 回新潟口腔ケア研究会, 新潟市 2018 年 9 月 2 日. プログラム・抄録集 7 頁, 2018.
- 5) 勝見祐二, 永田昌毅, 木口哲郎, 隅田賢正, 新垣元基, 小玉直樹, 小山貴寛, 星名秀行, 高木律男: 最近10年間における口腔癌stage III、IV症例の臨床統計的検討. 第78回新潟癌治療研究会, 新潟市, 2018 年7月28日.
- 6) 笠原 映: 術前診断に苦慮し転移巣が急速に増大した紡錘細胞癌の 1 例. 第 82 回新潟口腔外科麻酔科集談会, 新潟市, 2018 年 4 月 19 日. 第 82 回新潟口腔外科麻酔科集談会プログラムおよび抄録集 4 頁, 2018.

【受賞】

- 1) 吉田謙介, 鈴木直人, 新木貴大, 西川 敦, 児玉泰光, 高木律男, 田邊嘉也, 外山 聡: ICT 介入による予防的抗菌薬の変更が口腔外科手術における SSI 発生率と医療費に与える影響. 平成 30 年度新潟県病院薬剤師会学術奨励賞, 日本病院薬剤師誌 53 (6) : 671-674, 2017.
- 2) 市川佳弥, 丹原 惇, 朝日藤寿一, 宮田昌幸, 親松 宏, 新美奏恵, 児玉泰光, 小林正治, 高木律男, 齋藤 功:

術前顎矯正治療を行った片側性唇顎口蓋裂患者の外鼻形態の変化. 第 42 回日本口蓋裂学会総会・学術集会 優秀ポスター賞, 大阪市, 2018 年 5 月 24-25 日. 日口蓋誌 43 (2) : 152 頁, 2018.

- 3) 高嶋真樹子, 奥村暢旦, 荒井良明, 河村篤志, 田中裕, 高木律男: 顎関節症長期病悩患者におけるエゴグラムチェックリストを活用した自我状態の検討. 第 31 回日本顎関節学会総会・学術大会 学会賞学術奨励賞, 日顎誌 29 (2) : 92-99, 2017.

【その他】

- 1) 高木律男: 平成30年度 歯科医療関係者感染症予防講習会(新潟県歯科医師会). 新潟市, 2019年3月10日.
- 2) 吉田謙介: 平成31年度 第1回薬剤師の研究発表のためのスキル向上セミナー. 新潟市, 2019年3月10日.
- 3) 高木律男: 平成30年度 関東・甲信越ブロック都県・エイズ治療拠点病院等連絡会議. 「新潟県HIV感染者等歯科医療ネットワーク事業について」. 東京都, 2018年12月26日.
- 4) 高木律男, 児玉泰光, 永井孝宏, 瀬尾憲司, 岸本直隆: 口唇裂・口蓋裂を中心とする口腔外科手術に関する医療支援(ヤンゴン歯科大学と新潟大学歯学部の姉妹校提携に基づく医療支援). ミャンマー・ヤンゴン歯科大学. 2018年12月16-23日.
- 5) 高木律男: 平成30年度 新潟大学歯学総合病院 歯科医師臨床研修指導歯科医講習会 「感染対策」. 新潟市, 2018年12月16日.
- 6) 児玉泰光: 新潟市歯科医師会講演「感染対策とインシデント対策」～歯科医院でできる医療安全への取り組み～. 新潟市, 2018 年 12 月 13 日.
- 7) 高木律男: 新潟大学歯学部同窓会群馬県支部講演「顎関節症: 診断と治療の潮流」. 高崎市, 2018年12月9日.
- 8) 高木律男: 「目に見える、意識した感染対策」平成30年度新潟大学歯学部同窓会学術セミナーⅢ, 新潟大学駅南キャンパス「ときめいと」, 新潟市, 2018 年11月25日.
- 9) 高木律男: 村上市岩船歯科医師会講演「顎関節症: 診断と治療の潮流」. 村上市, 2018年11月17日.
- 10) 高木律男: 新潟大学歯学部同窓会 埼玉県支部講演会 「顎関節症: 診断と治療の潮流」. 大宮市, 2018 年11月11日.
- 11) 高木律男: 地域支援者向けHIV研修会講演「HIV感染と歯科医療」. 新潟市, 2018年11月8日.
- 12) 吉田謙介: ICT介入による予防的抗菌薬の変更が口腔外科手術におけるSSI発生率と医療費に与える影

響. 新潟県病院薬剤師会学術講演会, 新潟市, 2018年10月5日.

- 13) 高木律男: 平成30年感染対策講習会「安心・安全な歯科治療のためにー医療安全と感染管理 その3ー」. 長岡市, 2018年10月4日.
- 14) 高木律男: 「エイズ患者・HIV感染者の歯科医療体制整備に向けた調査研究」北関東甲信越ブロック HIV感染者の歯科医療情報交換会 企画・運営, 新潟県歯科医師会館, 新潟市, 2018年9月9日.
- 15) 高木律男: 「エイズ患者・HIV感染者の歯科医療体制整備に向けた調査研究」北関東甲信越ブロック HIV感染者の歯科医療情報交換会 ランチオンセミナー「新潟県HIV感染者等歯科医療ネットワーク事業の特徴と期待される効果」新潟市, 2018年9月9日.
- 16) 高木律男: 柏崎・上越歯科医師会講演会「顎関節症状への対応; よりの確な診断と治療の是非」. 上越市, 2018年9月6日.
- 17) 高木律男: 平成30年度感染対策講習会「Standard Precautions 標準予防策」. 新潟市, 2018年8月30日.
- 18) 勝見祐二: 「下顎智歯抜歯の診断と手技について」 「下顎骨インプラント手術における口底部出血のリスク評価」平成30年度新盛会前期総会・学術講演会, 新潟市, 2018年7月21日.
- 19) 高木律男: 「口唇裂・口蓋裂ってどんな病気」 - 赤ちゃんから大人まで - . 平成30年度第2回口唇裂・口蓋裂療養サポートミーティング講師, 新潟市, 2018年7月11日.
- 20) 大湊 麗: 「口唇裂・口蓋裂ってどんな病気」 - ことばの発達 - . 平成30年度第2回口唇裂・口蓋裂療養サポートミーティング講師, 新潟市, 2018年7月11日.
- 21) 齋藤太郎: 「薬剤関連顎骨壊死のリスク因子」第35回新潟大学口腔外科歯科麻酔科同門会総会・学術講演, 新潟市, 2018年6月30日.
- 22) 高木律男: 新潟大学歯学部同窓会福岡県支部講演会「顎関節症治療の潮流」. 郡山市, 2018年6月23日.
- 23) 高木律男: 神奈川歯科大学同窓会新潟県支部講演会「顎関節症治療の潮流」. 新潟市, 2018年4月14日.
- 24) 児玉泰光: 歯科外来における感染対策オーデット. 平成30年第2回感染管理研修会, 新潟市, 2018年6月4日.

口腔解剖学分野

【総説】

- 1) 大峽 淳. 老化の分子メカニズム. *Niigata Dent J* 48: 1-5, 2018

【原著】

- 1) Kanemaru H, Yamada Y, Ohazama A, Maeda T, Seo K, Semaphorin 3A Inhibits Nerve Regeneration During Early Stage after Inferior Alveolar Nerve Transection. *Sci Rep*, 12:4245, 2019
- 2) Watanabe M, Kawasaki M, Kawasaki K, Kitamura A, Nagai T, Kodama Y, Meguro F, Yamada A, Sharpe PT, Maeda T, Takagi R, Ohazama A. Ift88 limits bone formation in maxillary process through suppressing apoptosis. *Arch Oral Biol*, 101:43-50, 2019
- 3) Pruksametan A, Phondee N, Kawasaki K, Ohazama A, Ketudat Cairns JR, Kantaputra PN, ADAMTSL1 and mandibular prognathism, *Clin Genet*, 95:507-515, 2019
- 4) Nagai T, Trakanant S, Kawasaki M, Kawasaki K, Yamada Y, Watanabe M, Blackburn J, Otsuka-Tanaka Y, Hishinuma M, Kitamura A, Meguro F, Yamada A, Kodama Y, Maeda T, Zhou Q, Saijo Y, Yasue A, Sharpe PT, Hindges R, Ritsuo Takagi, Atsushi Ohazama. The microRNAs control eyelid development through regulating Wnt signaling, *Dev Dyn*, 248:201-210, 2019
- 5) Nishida Y, Yamada Y, Kanemaru H, Ohazama A, Maeda T, Seo K. Vasularization via activation of VEGF-VEGFR signaling is essential for peripheral nerve regeneration. *Biomed Res*. 39(6):287-294, 2018.
- 6) Ishikawa R, Kawasaki M, Kawasaki K, Yamada A, Trakanant S, Meguro F, Kitamura A, Kudo T, Maeda T, Ohazama A, Sox genes show spatio-temporal expression during murine tongue and eyelid development, *Int J Dent*, i, Oct 9:1601363, 2018
- 7) Kawasaki M, Kawasaki K, Meguro F, Yamada A, Ishikawa R, Porntaveetus P, Blackburn J, Otsuka-Tanaka Y, Saito N, Ota MS, Sharpe PT, Kessler JA, Herz J, Cobourne MT, Maeda T, Ohazama A. *Lrp4/Wise* regulates palatal rugae development through Turing-type reaction-diffusion mechanisms, *PLoS ONE* 20;13(9):e0204126
- 8) Yamada Y, Ohazama A, Maeda, Kenji Seo K. The Sonic Hedgehog Signaling Pathway Regulates Inferior Alveolar Nerve Regeneration. *Neuroscience Letters*, 671; 114-119, 2018
- 9) Porntaveetus T, Abid MF, Theerapanon T, Srichomthong C, Ohazama A, Kawasaki K, Kawasaki M, Suphapeetiporn K, Sharpe PT, Shotelersuk V. Expanding the Oro-Dental and Mutational Spectra of Kabuki Syndrome and Expression of KMT2D and